

やまがたの森づくり発表会

進めよう！ 県民参加の森づくり



作成日
2024年12月16日
やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課

ひとこと

やまがた緑環境税による事業の活動団体の方、各市町村の担当の方、絆の森企画企業の方、新たな活動を検討中の方、森の案内人の方など、多くの皆さんにご参加いただきました。ありがとうございました。この会での交流や情報交換が、今後の活動にとって有意義なものになれば嬉しく思います。
(担当U)



参加者は117名！多くのご参加ありがとうございました



堀靖人教授



むらやま木育展示



ポスターセッション、話が弾みます。



12月9日(月)、山形国際交流プラザ「山形ビッグウイング」にて、やまがたの森づくり発表会が開催されました。この発表会は、「やまがた緑環境税」を活用した森づくり活動を行っている方、これから取り組みたい方などが集まり、県民参加の森づくり活動の更なる推進を図るため、毎年開かれています。

基調講演では、「森林とSDGs」持続可能な開発目標の起源は森林にあり」と題して、4月に開学した東北農林専門職大学森林業経営学科の堀靖人教授よりお話しいただきました。森林の「保続」という考え方や、そのために森林から収益を確保する方法などについて、先進地であるドイツの事例を踏まえてご紹介いただきました。

ポスターセッションでは、「山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業」と「やまがた絆の森づくり」における、主として令和5年度の活動状況について掲示しました。活動団体の方には、前後半に分かれて、説明者としてポスター前にお立ちいただきました。会場のお知らせから、参加者同士の情報交換が活発に行われていました。

助成事業紹介では、県みどり自然課の担当者より、主に令和7年度のやまがた緑環境税による事業募集について説明がありました。

山々には雪が積もり始め、森づくり活動は来季への準備の時期を迎えています。皆さんの活動がより充実していくように今後もお手伝いしていきます。

【参加した方の感想】

- ・ 講演を聴いて、林業についてもっと勉強したいと思った。
- ・ 色んな方と対面で交流でき、とても有意義だった。

- ・ 他団体の活動には、視点の異なるものがあり参考になる。
- ・ もっと若い世代の方も参加して下ると持続可能になると思う。
- ・ ポスターセッションで説明する団体が少なかった。